



国際芸術祭あいち2025

灰と薔薇のあいまに

Aichi Triennale 2025:

A Time Between Ashes and Roses

2025 年 9 月 22 日（月）

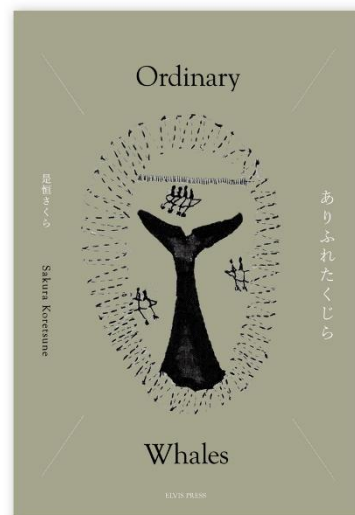
## 国際芸術祭「あいち 2025」ラーニング・プログラム

参加アーティスト 是恒さくら×キュレトリアルアドバイザー 石倉敏明  
によるトークイベントの参加者を募集します

国際芸術祭「あいち 2025」ラーニング・プログラムとして、「あいち 2025」参加アーティストの是恒さくら氏と「あいち 2025」キュレトリアルアドバイザーの石倉敏明氏によるトークイベントを、ラーニングセンターへたち（※）（愛知芸術文化センター）で開催します。

是恒氏の書籍『ありふれたくじら』が、「あいち 2025」との期間限定のコラボレーションショップ「TEMPORA（テンポラ）」を運営する「ON READING（オン・リーディング）」のレーベル「ELVIS PRESS（エルビス・プレス）」から刊行されることを記念して行うものです。

トークイベントでは、書籍について語るとともに、是恒氏の芸術祭での作品制作の背景に迫ります。また、キュレトリアルアドバイザーとして「あいち 2025」のテーマを深く解釈してきた石倉氏による導きとともに、「あいち 2025」への理解や解釈を深め、来場者の体験や学びを広げていきます。



（※）ラーニングセンターへたち

ラーニング・プログラムでは、ラーニングセンターへたち（愛知芸術文化センター）とラーニングセンターせと（瀬戸市のまちなか）を設け、来場者が芸術祭との関わりを多角的に増やすことができる場所として運営します。

## 1 開催概要

**タイトル：**『ありふれたくじら』（是恒さくら・著／ELVIS PRESS・刊）刊行記念トークイベント

**日時：**2025 年 10 月 11 日（土）10:00～12:00

**会場：**ラーニングセンターへたち（愛知芸術文化センター8階展示室J）

**定員：**40 名（要事前申込、先着順）

**参加費：**無料

**申込方法：**次のフォームからお申込みください。

<https://forms.gle/QAni3bcfwfgZ87758>

**申込期限：**2025 年 10 月 8 日（水）17:00 まで（定員に達し次第、締め切ります）

## 2 ゲストプロフィール

### 是恒 さくら（これつね さくら）

2010 年アラスカ大学フェアバンクス校卒業。在学中はネイティブ・アート、絵画、彫刻を学ぶ。2017 年東北芸術工科大学大学院修士課程修了。国内外各地の鯨類と人の関わりや海のフォークロアをフィールドワークを通して探り、エッセイや詩のリトルプレス、刺繍作品として発表する。リトルプレス『ありふれたくじら』主宰。2018 年～2021 年、東北大学東北アジア研究センター災害人文学ユニット学術研究員。2022 年～2023 年、文化庁新進芸術家海外研修制度・研修員としてノルウェーに滞在し、オスロ大学文化研究・東洋言語学科の研究プロジェクト「Whales of Power」に客員研究員として参加。



### 石倉 敏明（いしくら としあき）

人類学者、秋田公立美術大学アーツ&ルーツ専攻准教授。シッキム、ダージリン、ネパール、東北日本等でのフィールド調査、環太平洋の比較神話学や複数種をめぐる芸術人類学の研究、アーティストとの協働制作や展覧会企画協力を行う。多摩美術大学芸術人類学研究所助手、明治大学野生の科学研究所研究員を経て現職。2019 年、第 58 回ヴェネチア・ビエンナーレ国際芸術祭日本館展示「Cosmo-Eggs | 宇宙の卵」に参加。共著書に『Lexicon 現代人類学』、『モア・ザン・ヒューマン マルチスピーシーズ人類学と環境人文学』（以上、以文社）など。



## 3 その他

トークイベント終了後に書籍の販売を予定しています。

### [本事業に関する問合せ]

国際芸術祭「あいち」組織委員会 事業担当

TEL: 052-971-0611 (9:00～17:30／土日祝休み／会期中は無休)

### [取材・掲載に関する問合せ]

国際芸術祭「あいち」組織委員会 広報担当

TEL: 052-971-6182 (9:00～17:30／土日祝休み／会期中は無休)

Email: [press@aichitriennale.jp](mailto:press@aichitriennale.jp)